2023年12月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年８月３日

上場会社名　ダイトロン株式会社　上場取引所　東
コード番号　7609　ＵＲＬ　https://www.daitron.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）土屋　伸介
問合せ先責任者　（役職名）代表取締役専務　専務執行役員　管理本部長　（氏名）毛利　肇　ＴＥＬ　(06)6399-5041
四半期報告書提出予定日　2023年８月10日
配当支払開始予定日　2023年９月８日
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2023年12月期第２四半期の連結業績（2023年１月１日～2023年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第２四半期	45,858	8.0	3,475	10.4	3,535	8.8	2,356	8.3
2022年12月期第２四半期	42,473	23.2	3,147	42.9	3,248	40.9	2,176	39.5

（注）包括利益　2023年12月期第２四半期2,876百万円（17.6%）　2022年12月期第２四半期2,446百万円（40.2%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第２四半期	212.24	―
2022年12月期第２四半期	196.10	―

（注）潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第２四半期	64,757	28,120	43.4	2,530.49
2022年12月期	63,202	26,012	41.1	2,342.79

（参考）自己資本　2023年12月期第２四半期　28,096百万円　2022年12月期　26,006百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	―	45.00	―	70.00	115.00
2023年12月期	―	50.00			
2023年12月期（予想）			―	65.00	115.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．2023年12月期の連結業績予想（2023年１月１日～2023年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	88,000	0.4	5,730	△5.3	5,730	△7.7	3,900	△8.0	351.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期２Ｑ	11,155,979株	2022年12月期	11,155,979株
②　期末自己株式数	2023年12月期２Ｑ	52,886株	2022年12月期	55,427株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期２Ｑ	11,100,710株	2022年12月期２Ｑ	11,097,726株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料Ｐ．３「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、2023年８月８日（火）に機関投資家及びアナリスト向けに会場及びオンラインのハイブリッド型決算説明会を開催する予定です。

当日使用する決算説明資料に関しては、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（追加情報） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の緩和による経済活動の正常化が進み、緩やかに回復しました。また、企業の設備投資や生産活動は、資源や原材料価格の高騰の影響を受けながらも堅調に推移しました。

世界経済につきましては、米国は雇用回復を背景に個人消費が底堅く推移する一方、生産活動は低調に推移しました。中国はゼロコロナ政策解除後の経済回復に遅れが出ており、生産活動は低調に推移しました。また、ウクライナ情勢の長期化、資源や原材料価格の高止まりに加え、各国の金融引き締め等に伴う景気後退懸念により、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの属しておりますエレクトロニクス業界につきましては、一部では部品不足による供給逼迫が解消したことにより在庫の調整局面にあるものの、５GやAI、IoT分野に関連する設備投資の需要は好調を維持しており、電子部品や半導体製造設備の生産活動は堅調に推移しました。

このような状況下、当社グループは、「第10次中期経営計画（2021年～2023年）」の基本方針に基づき、オリジナル製品の拡販、海外事業の拡大、新たな収益基盤となる新規ビジネスの創出に取組みました。

この結果、当社グループの当第２四半期連結累計期間の売上高は45,858百万円（前年同期比8.0％増）、営業利益は3,475百万円（前年同期比10.4％増）、経常利益は3,535百万円（前年同期比8.8％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,356百万円（前年同期比8.3％増）となりました。

セグメントごとの概況は以下のとおりであります。

国内販売事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品では、半導体製造設備向けに「電子部品＆アセンブリ商品」のコネクタやハーネス、「半導体」のアナログＩＣ、「エンベデッドシステム」の産業用ＰＣ、「画像関連機器・部品」のカメラ・レンズの販売が増加しました。製造装置では、エネルギーデバイスの生産向け装置の販売が増加しました。これらの要因により、売上、利益共に前年同期の実績を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は35,346百万円（前年同期比16.9％増）となり、セグメント利益（営業利益）は2,657百万円（前年同期比47.7％増）となりました。

国内製造事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品を手掛ける部品事業部門では、特殊コネクタやハーネスの販売が増加しました。製造装置を手掛ける装置事業部門では、通信用デバイス向け加工機の販売が増加しました。これらの要因により、売上は前年同期の実績を上回りましたが、人件費や諸経費の増加により、利益は前年同期の実績を下回りました。

この結果、セグメント間の内部売上高を含めた当セグメントの総売上高は5,537百万円（前年同期比10.1％増）となりました。外部顧客への売上高は1,859百万円（前年同期比15.1％増）となり、セグメント利益（営業利益）は533百万円（前年同期比0.9％減）となりました。

海外事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品では、北米及び東南アジア市場で「電子部品＆アセンブリ商品」、北米及び中国市場で「画像関連機器・部品」の販売が増加しましたが、中国及び韓国市場で「半導体」の販売が減少しました。製造装置では、中国及び東南アジア市場で「電子部品製造装置」の販売が減少しました。これらの要因により、売上、利益共に前年同期の実績を下回りました。

この結果、当セグメントの売上高は8,653百万円（前年同期比18.5％減）となり、セグメント利益（営業利益）は331百万円（前年同期比60.2％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第２四半期連結会計期間末における流動資産は57,205百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,042百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金が2,726百万円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が2,688百万円、流動資産その他に含まれる前渡金が1,082百万円増加したことによるものであります。固定資産は7,551百万円となり、前連結会計年度末に比べ513百万円の増加となりました。これは主に投資その他の資産が349百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は64,757百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,555百万円の増加となりました。

（負債）

当第２四半期連結会計期間末における流動負債は32,786百万円となり、前連結会計年度末に比べ751百万円の減少となりました。これは主に契約負債が1,290百万円増加したものの、電子記録債務が2,526百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,850百万円となり、前連結会計年度末に比べ198百万円の増加となりました。

この結果、負債合計は36,637百万円となり、前連結会計年度末に比べ552百万円の減少となりました。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末における純資産合計は28,120百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,107百万円の増加となりました。これは主に剰余金の配当により777百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益により2,356百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は43.4％となり、前連結会計年度末との比較で2.3ポイントの上昇となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は、前連結会計年度末と比較して2,726百万円減少し、10,156百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、資金は1,846百万円の減少（前年同期は655百万円の減少）となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益3,537百万円であり、主な減少要因は、売上債権及び契約資産の増加額1,311百万円、棚卸資産の増加額1,232百万円、仕入債務の減少額1,905百万円、法人税等の支払額1,234百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、資金は353百万円の減少（前年同期は108百万円の減少）となりました。主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出284百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、資金は725百万円の減少（前年同期は398百万円の減少）となりました。主な減少要因は、配当金の支払額777百万円であります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年５月10日に公表いたしました「2023年12月期　第１四半期決算短信」に記載の内容から変更はありません。なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。今後、業績予想に関して修正の可能性が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第２四半期連結会計期間 (2023年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,902,996	10,176,698
受取手形、売掛金及び契約資産	15,155,220	17,843,320
電子記録債権	10,633,948	9,311,614
商品及び製品	8,840,899	9,401,914
仕掛品	3,211,068	3,961,100
原材料	650,686	714,521
その他	4,769,757	5,798,292
貸倒引当金	△1,082	△1,792
流動資産合計	56,163,493	57,205,669
固定資産		
有形固定資産	4,400,487	4,511,314
無形固定資産	199,666	252,482
投資その他の資産		
その他	2,448,326	2,798,873
貸倒引当金	△9,492	△10,673
投資その他の資産合計	2,438,834	2,788,199
固定資産合計	7,038,988	7,551,996
資産合計	63,202,481	64,757,666
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,348,311	10,035,934
電子記録債務	13,785,670	11,258,783
短期借入金	530,343	643,206
未払法人税等	1,269,543	1,260,120
賞与引当金	131,420	136,911
その他の引当金	46,605	60,186
契約負債	6,629,682	7,919,828
その他	1,796,547	1,471,886
流動負債合計	33,538,124	32,786,858
固定負債		
退職給付に係る負債	3,557,298	3,663,627
資産除去債務	50,857	51,273
その他	43,669	135,824
固定負債合計	3,651,825	3,850,725
負債合計	37,189,950	36,637,583
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,200,708	2,200,708
資本剰余金	2,570,380	2,575,877
利益剰余金	20,436,676	22,015,693
自己株式	△41,865	△39,688
株主資本合計	25,165,900	26,752,591
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	675,899	945,330
繰延ヘッジ損益	△9	－
為替換算調整勘定	344,544	562,791
退職給付に係る調整累計額	△180,021	△164,491
その他の包括利益累計額合計	840,412	1,343,629
非支配株主持分	6,218	23,861
純資産合計	26,012,531	28,120,082
負債純資産合計	63,202,481	64,757,666

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　2022年１月１日 至　2022年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　2023年１月１日 至　2023年６月30日）
売上高	42,473,783	45,858,564
売上原価	34,078,447	36,542,195
売上総利益	8,395,336	9,316,368
販売費及び一般管理費	5,247,896	5,840,654
営業利益	3,147,439	3,475,713
営業外収益		
受取利息	1,620	2,666
受取配当金	16,609	19,177
補助金収入	10,073	25,759
為替差益	61,094	－
雑収入	17,847	36,818
営業外収益合計	107,245	84,421
営業外費用		
支払利息	3,701	16,665
手形売却損	298	438
為替差損	－	5,064
雑損失	1,992	1,985
営業外費用合計	5,992	24,152
経常利益	3,248,693	3,535,982
特別利益		
固定資産売却益	86	1,596
特別利益合計	86	1,596
特別損失		
固定資産除売却損	167	476
特別損失合計	167	476
税金等調整前四半期純利益	3,248,612	3,537,102
法人税、住民税及び事業税	1,049,040	1,222,104
法人税等調整額	23,310	△57,843
法人税等合計	1,072,351	1,164,260
四半期純利益	2,176,260	2,372,841
非支配株主に帰属する四半期純利益	－	16,785
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,176,260	2,356,055

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　2022年１月１日 至　2022年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　2023年１月１日 至　2023年６月30日）
四半期純利益	2,176,260	2,372,841
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△171,890	269,430
繰延ヘッジ損益	43	9
為替換算調整勘定	420,973	218,246
退職給付に係る調整額	21,195	15,529
その他の包括利益合計	270,322	503,216
四半期包括利益	2,446,583	2,876,057
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,446,583	2,858,414
非支配株主に係る四半期包括利益	－	17,643

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　2022年１月１日 至　2022年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　2023年１月１日 至　2023年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,248,612	3,537,102
減価償却費	159,816	178,937
受取利息及び受取配当金	△18,230	△21,843
支払利息	3,701	16,665
固定資産除売却損益（△は益）	80	△1,119
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	△827,683	△1,311,975
棚卸資産の増減額（△は増加）	△1,820,802	△1,232,157
前渡金の増減額（△は増加）	294,664	△1,072,165
仕入債務の増減額（△は減少）	475,059	△1,905,488
契約負債の増減額（△は減少）	△1,265,617	1,231,757
引当金の増減額（△は減少）	30,554	14,977
その他	49,759	△58,006
小計	329,916	△623,316
利息及び配当金の受取額	18,601	21,843
利息の支払額	△3,852	△10,592
法人税等の支払額	△1,000,186	△1,234,906
営業活動によるキャッシュ・フロー	△655,521	△1,846,972
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△66,822	△284,554
有形固定資産の売却による収入	290	2,574
投資有価証券の取得による支出	△11,486	△12,501
その他	△30,931	△58,694
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108,949	△353,175
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	103,146	69,065
配当金の支払額	△499,610	△777,021
その他	△2,049	△17,758
財務活動によるキャッシュ・フロー	△398,514	△725,714
現金及び現金同等物に係る換算差額	339,019	199,565
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△823,966	△2,726,298
現金及び現金同等物の期首残高	14,183,242	12,882,996
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,359,276	10,156,698

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積り）

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）に記載した新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　2022年１月１日　至　2022年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	国内販売事業	国内製造事業	海外事業	計		
売上高						
電子機器及び部品	25,677,390	1,610,426	3,579,461	30,867,279	－	30,867,279
製造装置	4,557,376	4,882	7,044,244	11,606,503	－	11,606,503
顧客との契約から生じる収益	30,234,767	1,615,309	10,623,706	42,473,783	－	42,473,783
その他の収益	－	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	30,234,767	1,615,309	10,623,706	42,473,783	－	42,473,783
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,474,320	3,413,615	312,919	5,200,855	△5,200,855	－
計	31,709,087	5,028,925	10,936,625	47,674,638	△5,200,855	42,473,783
セグメント利益	1,799,382	538,134	832,981	3,170,498	△23,059	3,147,439

（注）１．セグメント利益の調整額△23,059千円には、セグメント間取引消去6,344千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△29,403千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　2023年１月１日　至　2023年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	国内販売事業	国内製造事業	海外事業	計		
売上高						
電子機器及び部品	30,456,433	1,840,844	3,632,432	35,929,711	－	35,929,711
製造装置	4,889,743	18,221	5,020,887	9,928,852	－	9,928,852
顧客との契約から生じる収益	35,346,176	1,859,066	8,653,320	45,858,564	－	45,858,564
その他の収益	－	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	35,346,176	1,859,066	8,653,320	45,858,564	－	45,858,564
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,423,853	3,678,096	142,121	5,244,071	△5,244,071	－
計	36,770,030	5,537,162	8,795,441	51,102,635	△5,244,071	45,858,564
セグメント利益	2,657,320	533,200	331,346	3,521,866	△46,152	3,475,713

（注）１．セグメント利益の調整額△46,152千円には、セグメント間取引消去△1,709千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△44,443千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。